



労働政策研究報告書 No. 104

2008

JILPT : The Japan Institute for Labour Policy and Training

学校段階の若者のキャリア形成支援と
キャリア発達
—キャリア教育との連携に向けて

労働政策研究・研修機構

学校段階の若者のキャリア形成支援と
キャリア発達
—キャリア教育との連携に向けて

まえがき

若者の自立支援に当たっては、平成15年6月に、関係4府省（文部科学省、厚生労働省、経済産業省、内閣府）の大臣で構成される若者自立・挑戦戦略会議により「若者自立・挑戦」プランが作成されて以来、関係府省の連携強化が進められてきた。その中において、学校教育段階の若者については、学校卒業後ニートやフリーターとなることを未然に防ぐために、初等中等教育段階から、キャリアについて知り、考え、体験し、勤労観、職業観の涵養を図ることが必要であるとの関係者間の共通認識の下、労働行政が学校教育段階の若者の職業意識形成支援等に積極的に関わっている。このように、労働行政においては、新規学卒者の職業紹介を軸にした従来からの連携に加えて、持てるリソースを活用して、ある場合には学校教育段階のキャリア教育を側面的にサポートし、またある場合には直接、学校教育段階の若者のキャリア形成を支援する施策を展開するといった柔軟な学校との関わりが進んでおり、このような労働行政と学校の連携は、今後もより一層、重要になるものと思われる。

一方、キャリア選択に係る意思決定前には、自己理解、職業理解、職業に対する啓発的経験のステップが必要とされているが、現在、学校教育段階の若者に行われているこれらに関する様々な取り組みは、経験上、効果的であることが示されてはいるものの、その背景にある理論的な基盤および客観的・実証的なデータは十分ではない。さらに、学校教育段階の若者がキャリア選択の意思決定を行う前段階における支援の効果や影響等に関する実証データに基づいた分析についても、十分になされているとは言い難い状況にある。

そこで、本研究では、学校教育段階の若者について、自己理解の支援ツールとしての「テスト」、職業理解を行うための「情報」、職業に関する啓発的「体験」の実施、の3つの側面を取り上げ、関係機関が効果的に連携して学校教育段階の若者のキャリア形成を支援するための理論的な基盤の整備に向けた基礎的なデータを示すこととした。

本報告書が、今後のキャリア教育と労働行政との一層の連携を検討・推進していくための基礎的資料を提供するものとなれば幸いである。

2008年10月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 稲 上 毅

執筆担当者（執筆順）

氏名	所属	執筆担当章
下村 英雄	労働政策研究・研修機構 副主任研究員	第1章、第2章、 第6章、 第7章1、3、4
室山 晴美	労働政策研究・研修機構 主任研究員	第3章、第4章 第7章2
西村 公子	労働政策研究・研修機構 統括研究員	第1章、第7章
菰田 孝行	労働政策研究・研修機構 アシスタントフェロー	第5章

目 次

第 1 章 本研究の目的および問題意識	1
1. 本研究の背景	1
2. 本研究の目的	5
3. 本研究で取り上げるテーマとキャリア発達に関する考え方	5
4. 本研究における調査手法	10
5. 本報告書の構成と概要	11
第 2 章 情報—中高生の職業情報入手の実態と職業情報ツールの効果	15
1. 学校段階のキャリア形成支援と職業情報	15
2. 中高生における職業情報入手の実態	16
3. 職業情報ツール使用後の自由記述結果の分析	23
4. 職業情報ツール使用後の感想項目の分析	28
5. 職業情報ツール使用前後の進路課題に対する自信の変化に関する分析	35
6. 本章のまとめと示唆	39
第 3 章 テスト I —職業レディネス・テストを使った生徒理解	43
1. はじめに	43
2. データの収集と実施方法	44
3. VRT の採点方法と結果の整理	46
4. VRT データの各尺度の平均値に関する分析	47
5. VRT における分化度の検討	60
6. まとめ	68
第 4 章 テスト II —自己効力感の形成とその関連要因の検討	71
1. 目的	71
2. 測定の方法	72
3. 結果と考察	74
4. まとめ	90

第5章 体験Ⅰ－中学生の職場体験学習が自己効力感に与える影響	93
1. 問題意識	93
2. 方法	93
3. 結果	95
4. 結果のまとめ	106
5. 考察	107
6. 本章における示唆	109
第6章 体験Ⅱ－職場体験学習の効果の自由記述による検討	111
1. 目的	111
2. 職場体験前後の進路選択に対する自信の変化	112
3. 職場体験後の自由記述量の検討	117
4. 職場体験後の自由記述の質的検討（内容面の検討）	130
5. 本章のまとめと示唆	138
第7章 学校段階のキャリア形成支援の今後に対する示唆	141
1. 学校段階のキャリア形成支援における職業情報の機能について	141
2. 学校段階のキャリア形成支援における心理検査の活用について	143
3. 学校段階のキャリア形成支援における職場体験の効果について	146
4. 労働行政と学校段階のキャリア形成支援との関わりについて	148

資料